



やよいだより



〒245-0006 横浜市泉区西が岡 1-28-1 TEL 045-813-0221 (代) FAX 045-813-7448 (地域医療連携室)
URL <http://shinzen.jp>

—就任のご挨拶—



整形外科部長 山下 裕

高齢化に伴い増加する脊椎疾患について

平成24年1月より整形外科部長に就任いたしました山下裕と申します。平成16年に当院へ赴任し、脊椎・脊髄疾患を中心に診療させて頂いております。今後も一般外傷はもとより、専門性の高い医療の提供を心がけ、運動器疾患の治療を介して、地域の皆様のお役に立つように努力してまいりたいと存じます。

さて皆様もご存知のように、腰痛は国民病とも言えるべく高い罹患率を呈し、平成22年度国民生活基礎調査では、「腰痛」は最も気になる自覚症状の男性1位、女性2位となっています。腰痛の原因となる疾患は、整形外科、内科、婦人科、泌尿器科、血管外科、精神神経科等、幅広い領域に及びます。このうち整形外科領域の腰痛・下肢痛を起こす疾患には、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症、変形性脊椎症、脊椎すべり症などの変性疾患をはじめ、脊椎脊髄腫瘍、化膿性脊椎炎、脊椎カリエスなどがあります。

高齢化に伴い、変性疾患を患う患者の当科への受診率は高く、同時に心血管系疾患、糖尿病、腎臓疾患などの合併症のある方も多くいらっしゃいます。当院では循環器科・腎臓内科等各分野の専門医と連携して対応に勤めております。

脊椎疾患における手術は、神経の圧迫を除去し、神経の自然治癒に適した環境を作る手術であり、衝撃や長期間の圧迫で痛んだ神経を修復することはできません。期待通りの結果が得られない場合もあります。このため手術を行うには、改善の可能性と危険性について患者・ご家族の十分なお理解が必要となります。しかし、膀胱直腸障害、著しい筋力低下、激痛により生活に極端な制限が生じている場合には、全身状態の許す限り、手術を考慮すべきと考えております。疾患の病態・患者の全身状態を把握し、生活様式を考慮して対応させていただき、患者のQuality of Lifeの向上に少しでも貢献できれば幸いに存じます。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



新任医師の ご紹介

- ①所属・氏名
- ②卒業大学
- ③専門分野

循環器内科



循環器内科医長
齊藤 俊彦
横浜市立大学
循環器内科一般



循環器内科医長
羽鳥 慶
札幌医科大学
循環器内科一般



循環器内科医長
出島 徹
福井医科大学
循環器内科一般

消化器内科



消化器内科医長
猪 聡志
昭和大学
消化器内科一般



消化器内科医員
花村 祥太郎
昭和大学
消化器内科一般

腎臓・高血圧内科



腎臓・高血圧内科医員
千葉 恭司
弘前大学
腎臓・高血圧内科一般



腎臓・高血圧内科医員
大城 光二
横浜市立大学
腎臓・高血圧内科一般

小児科



小児科医長
染宮 歩
福岡大学
小児科・アレルギー

外科



外科医員
雨宮 隆介
慶應義塾大学
消化器外科一般

整形外科



整形外科医長
原田 大朗
浜松医科大学
整形外科一般

脳神経外科



脳神経外科医長
萩原 宏之
北里大学
脳腫瘍・脳神経外科一般

眼科



眼科医長
東 香里
佐賀医科大学
眼科一般

泌尿器科



泌尿器科医員
黒田 晋之介
横浜市立大学
泌尿器科一般

どうぞよろしく
お願い致します



INFORMATION

社会福祉法人 親善福祉協会 **横浜市芹が谷地域ケアプラザ**

2月1日に開所となりました

住み慣れた町の身近な福祉活動拠点として、地域の皆様が気軽に立ち寄れる明るい施設づくりを第一に、人と人とのつながりを大切に、地域と共に成長していけるケアプラザを目指します。



〒233-0006

横浜市港南区芹が谷 2-16-12

TEL 045-828-5181 FAX 045-828-5182

開館時間	月～土	9:00～21:00
	日・祝	9:00～17:00
居宅介護支援	月～土	9:00～18:00

第5回 しんぜん院外健康教室

テーマ：「突然の胸痛—すばやい対応が必要です—」

講師：診療部長 循環器内科部長 清水 誠

開催日時：平成24年6月11日（月）10:00～11:30

開催場所：横浜市中川地区センター 2階中小会議室

第108回 院内学術講演会

講演：神経内科部長 三富 哲郎・外科部長 亀山 哲章（予定）

開催日時：平成24年6月14日（木）19:00～20:00

開催場所：国際親善総合病院 2階講堂

※詳細につきましては改めてご案内致します

第13回 専門領域セミナー

テーマ：「脳卒中リハビリテーション看護の実際を知ろう！」

担当講師：集中治療室主任看護師 進藤 たかね（脳卒中リハビリテーション看護課程終了）

開催日時：平成24年6月15日（金）18:30～20:00

開催場所：国際親善総合病院 2階講堂

※詳細につきましては改めてご案内致します



International Goodwill Hospital

お問い合わせは地域医療連携室までお願いします。
また、ご意見やご要望がありましたらご連絡頂ければ幸いです。

TEL 045-813-0221 (代) 内線 2600
FAX 045-813-7448 (地域医療連携室)



木下整形外科の外観

連携医療機関紹介⑥

木下整形外科

横浜市区和泉町6216-14

いずみ野駅徒歩3分圏内に内科・眼科・皮膚科と多くのクリニックが診療されています。その中でも木下整形外科は早くからこの地で診療を始めていらっしゃいます。4年前に改築された建物は、隅々まで色彩・機能性にこだわられており、

待合室は、黒と赤のコントラストの椅子が室内全体のアクセントとなり、2階のリハビリ室は、薄紫と黄緑色で揃えられた機器類がリラックス空間となっていました。今回、木下 典治院長先生とご子息の木下 浩先生にお話を伺いました。



落ち着いた雰囲気の待合室

Interviews

①木下整形外科をご開業されたのはいつ頃からですか？

(院長)昭和53年からで、開業してから34年になります。まだ、いずみ野線はいずみ野駅が終点だった頃です。

②いずみ野を開業地に選ばれた理由は？

(院長)以前は横須賀にいました。こちらを知ったのは新聞広告です。実際に来てみたら駅からも近く、ちょうど高度成長期に入って行くところで、発展していきそうな雰囲気と勢いがあったのでこちらに開業しました。

③いずみ野周辺の患者さん以外も受診されますか？

いずみ野線が湘南台駅まで繋がる前から、湘南台方面の患者さんも来られています。

④両先生のご専門分野をお聞かせ下さい

(院長)私は、大学時代は膝のグループにいました。開業をする直前に、膝の人工関節術を始めたのですが、今のものとは違い、蝶番の人工関節でした。蝶番関節は支点があって開くので、膝を曲げる練習をすると一方が伸びてしまうため、膝蓋骨が脱臼してしまったり痛みが出たりと手術成績は惨憺たるものでした。

(浩先生)僕は、大学にいた時は股関節のグループにいましたが、大学の学位を取る時は脊椎で取っています。



院長 木下 典治先生

⑤診察は疾患で分けたりされているのですか？

(浩先生)院長は、月曜日～土曜日の午前中と月・金曜日の午後の診療を行い、僕は毎日午前・午後も診察を行っています。疾患で振り分けをするのではなく、来院の順番通りにお呼びして診察を行っています。ただ、受付時に患者さんから「院長に」「僕に」という希望があった場合はご希望に添う様にしています。

⑥受診される患者さんで多い疾患などはありますか？

(院長)脊椎と変形性関節症、首、腰、膝の疾患が多いです。

⑦リハビリはどのようになっていますか？

2階がリハビリ室になっていますが、物理療法としてはホットパック、マイクロ、低周波等を行っています。中には毎日来られる患者さんもおられます。

⑧院長先生、浩先生が診療にあたり大切にされている事がありましたらお聞かせ下さい。

(院長)診察時、できるだけ丁寧に説明を行うことと、あとは“私の言う事は絶対正しくて名医でございます”とならないことを心がけています。

(浩先生)患者さんと対等でありたいと思っています。よく患者さんで多いのは「聞きたいのに聞けなかった」「怖くて言いにくかった」という事があるので、上下関係をなくして患者さんが話しやすいようにと心がけています。開業医は手術をする事がなく、技術の差が出る事はないので、患者さんに丁寧かどうかしか差がないと思うのです。これが開業医の使命、自分たちの役割ですね。大きな病院で患者さんの話を聞くのは難しいと思うので、開業医がその患者さんの話を聞き、手術が必要な時や緊急性がある場合はお願いをする、その辺は持ちつ持たれつだと思います。

⑨最後に当院にご要望がありましたらお聞かせ下さい。

整形外科の先生には本当にお世話になっていて、腰の疾患で麻痺があったり困った時には、「親善病院に腰の専門の先生がいるので」と患者さんへ紹介をしています。急患でお願いをした患者さんも治療していただき、電話などをお願いする時も頼みやすいです。



木下 浩先生

院長先生、浩先生 貴重なお時間をありがとうございました



こだわりのリハビリ室